

週 報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 7 年 6 月 3 日



豊中ロータリークラブ

第 3044 例会

第 2638 号

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2024～25 年度
国際ロータリー会長
ステファニー・アーチック
(マクマーリー・ロータリークラブ)

Rotary
Toyonaka



2024.7～2025.6
会 長 眞下 節
副 会 長 村司辰朗
幹 事 米田 眞
雑誌・広報・会報委員長
小寺潤一

本日（6 月 3 日）のプログラム

「 自 己 紹 介 」

米山奨学生：パク ソニョン



次回（6 月 10 日）のプログラム

「 一 年 を 振 り 返 っ て 」

職業奉仕委員長：田畑榮彦
社会奉仕副委員長：藤田充男
国際奉仕委員長：藤田充男
青少年奉仕委員長：松橋輝夫

会長の時間

「緩和ケア:最良の支持療法」

2024-25 年度 会長 眞下 節

超高齢化社会を迎えて、医療は治す医療から支える医療に変わってきていると言われています。緩和ケアは病気を治療することよりも鎮痛や鎮静など症状緩和により患者の苦痛を除去して生活の質（QOL）の向上を第一とします。緩和ケアは初期には主にがん患者さんを対象としたものでしたが、次第に心不全、腎不全、認知症、パーキンソン病や慢性閉塞性肺疾患（COPD）など重症疾患を対象として広がってきています。

最近の JAMA 誌は、持続可能・拡張可能な緩和ケアプログラムを策定する上で大きな進展をもたらした 2 つの研究論文を解説記事で紹介しています。1 つ目の研究は、これまでで最大の緩和ケアのランダム化試験であり、米国 11 病院の 24,000 人を超える腎不全、認知症そして COPD の患者を対象に行ったもので、緩和ケアが自動的に適用される仕組みにすると緩和ケアを利用する割合が数倍に増加し、緩和ケアを受けた患者の入院日数が減少したと報告しています。2 つ目の研究は、306 人の重度の心不全、COPD や間質性肺炎患者を調査対象としたもので、症状管理を担当にする看護師と心理社会的な対応を行うソーシャルワーカーが担当するオンラインの遠隔医療で緩和ケアを受けると、半数の受けなかった群に比べて QOL 向上がみられ、遠隔医療が終了した後も効果が数か月間持続したことを明らかにしました。

わが国も同様ですが、緩和ケアを提供できる人材や施設は多くありません。緩和ケアの恩恵を最も受ける人たちは通常は症状が重い疾患を有する人たちです。緩和ケアを最も必要とする患者さんが緩和ケアを提供できる施設にアクセスできる仕組みが必要であると結論しています。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：9 時～15 時（土日祝を除く）

H P ア ド レ ス： <https://toyonaka-rc.jp>

メー ル ア ド レ ス： jtrc2660@sun-inet.or.jp

☆出席報告☆

	第3043回	第3040回
例 会 日	5 月 27 日	4 月 6 日
① 会員数 A	29	29
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	23	23
③ 出席義務者出席数	14	9
④ 出席免除者出席数	3	3
⑤ メイクアップ数		5
⑥ 出席義務者欠席数	9	14
出席率 %	65.38%	65.38%

出席率 (3043回) ③+④/②+④ 出席率 (3040回) ③+④+⑤/②+④

幹事報告

・国際ロータリー第 2660 地区より

「2025 年規定審議会のご報告」が届きました。

「2025-26 年度 クラブ周年行事／月信配信先アドレス通知および記載内容確認」が届きました。

・豊中市美術展実行委員会より

「第 70 回 豊中市美術展開催の案内」が届きました。

掲 示 板

・一年を振り返って

日 時：2025 年 6 月 10 日（火） 例会時

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕各委員長による卓話

・創立記念日例会

日 時：2025 年 6 月 21 日（土）17：30 受付 18：00 開始

場 所：千里阪急ホテル 2F “アイヴィーホール”

・一年を振り返って

日 時：2025 年 6 月 24 日（火） 例会時

会長・幹事・副会長による卓話

～ニコニコクイズ開催～

・国際大会

開催日：6 月 21 日～6 月 25 日

場 所：カナダカルガリー

・2025－26 年度 新年度運営方針

日 時：2025 年 7 月 1 日（火） 例会時

会長・幹事・副会長による卓話

・2025－26 年度 新年度運営方針

日 時：2025 年 7 月 1 日（火） 例会時

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕各委員長による卓話

😊2025 年 5 月 27 日のニコニコ😊

- ・結婚記念日祝いを頂いて 矢野会員
- ・結婚祝いを頂いて 都井会員
- ・ゴルフ大会優勝しました。 田畑会員
- ・写真を頂いて 矢野、横田各会員

💖4 月 6 日(日)春の家族会と職場見学💖

春の家族会と職場見学の写真を掲載することができませんでしたので、ここでご紹介いたします。

朝早く豊中駅前から出発したバスは、福井県の永平寺に向かいました。



永平寺前にて

永平寺では特別参拝をさせていただき一般では見ることができないところまで参拝させていただきました。

永平寺



永平寺本堂

次に黒龍酒造へ行きました。黒龍酒造では酒蔵の見学と昼食をとりました。



黒龍酒造



最後に丸岡城へ行きました。大阪では桜は終わっていましたが桜まつりが開催されており思わぬ花見となりました。

丸岡城



「人と馬の関り」

青少年奉仕委員長 船橋 輝夫



紀元前 4000 年前ほどから、人と馬との関わりがスタートしました。
直接的なかかわりを指し示すように、「馬」が語源になった言葉が数多く存在します。
例としていくつかご紹介いたします。

「馬事東風」は中国の故事を由来とする古事成語のひとつです。
古代中国の詩人、李白の「答王十二寒夜独怀」の中に「東風の馬耳を射るが如き有り」という詩の一説があります。
この一説は、現代語では「良い香りの春風が馬の耳を吹き抜けても、馬には何の感動もない」という事です。
これが転じて「人から何を言われても聞き入れない事」を喻えた言葉として馬事東風が使われるようになりました。

「馬が合う」という言葉もよく使われますが、意味はご存じの通り、お互いの性格や気持ちが合う事を指します。

語源自体は、馬と騎乗者との一体感があるという意味になります。
次に「ラチがあかない」という言葉も聞きなれた言葉です。
物事の決着がつかない、解決しないという意味ですが、元々、物事の決着がつくことを意味する「埒が明く」という慣用句が存在します。

これらを否定したものとなりますが、そもそも「埒」とは馬場に設けられた柵を指します。
これらの馬との関わりが現代になり、「乗馬スポーツ」として行われるようになりました。

「乗馬」はジェンダーレススポーツでもあり、また年齢も問いません。
なぜなら馬が主体となり、騎乗者の指示を受け入れ動く事ができるからです。

また、「運動量にも非常に注目をされています」
乗馬は優雅な見た目にして、実は全身を使った有酸素運動です。
ただ馬に乗っているだけに見えますが、運動強度は高く、乗馬一回で約 370 カロリーを消費します。
これは、強度のサイクリングや、水泳とほぼ同等の内容と言えます。
一般的には、約 20 分で脂肪燃焼が起こるといわれていますが、乗馬のレッスンはほとんどの場合 40 分程度なので、有酸素運動には持ってこいです。

説明させて頂いた、健康乗馬とは別にスポーツ乗馬というカテゴリーがあります。
オリンピックでも注目を浴びた、「初老 JAPAN」の総合馬術もスポーツ乗馬のカテゴリーに属します。
ちなみに、日本が馬術競技で、メダルを獲得したのは、92 年ぶりだそうです。

約 1 世紀前に、陸軍軍人 西竹一が障害飛越競技のメダリストになりました。
メダル獲得に時間を要したように、やはり馬術競技はヨーロッパが主流になりますが、
先に説明したように、ジェンダーレス、老若男女問わないスポーツです。
我々も OLD JAPAN として乗馬に限らず、社会貢献し、一助となるように頑張りたいところです。